



SOIKEN

株式会社 総医研ホールディングス

BUSINESS REPORT

第26期 中間報告書

2019年7月1日から2019年12月31日まで



代表取締役社長

石神 賢太郎

当第2四半期の業績についてご説明ください。

まず連結売上高は、前年同期比で17.0%の増収となりました。第2四半期決算において、8期連続の増収となり、連結売上高の過去最高値も更新しました。増収の要因は、化粧品事業において、中国の流通企業であるGolong社（杭州高浪控股有限公司）との資本業務提携の効果や新商品の寄与もあり、中国の越境EC向け商品の販売の増加傾向が続き、同事業の売上高が前年同期比で61.2%増加したことです。

また、連結営業利益につきましても、化粧品事業の営業利益が前年同期比で80.2%の増益となったことを主因として、前年同期比で11.6%の増益となりました。

当第2四半期の連結業績は、化粧品事業が牽引して増収および増益となり、期中に上方修正を行いました業績予想数値も上回って着地することができました。その一方で、これまでは概ね全ての事業セグメントにおいて拡大傾向が続いていましたが、当第2四半期には健康補助食品事業が前年同期比で若干の減収となる等、化粧品事業以外では伸び悩む事業も出てきており、全てが順調であったと言う

略歴

1996年 4月	(株)日本エル・シー・エー入社
2005年 6月	当社入社 総務部
2007年11月	日本予防医薬(株) 取締役就任
2009年 9月	日本予防医薬(株) 代表取締役社長就任（現任）
2015年 9月	当社取締役就任
2018年 1月	当社代表取締役社長就任（現任）

ことはできません。全ての事業セグメントにおいて業績が拡大するよう、伸び悩んだ事業については、危機感をもって必要な施策を行ってまいります。

通期の業績見通しはいかがでしょうか。

当第2四半期の連結業績は、化粧品事業の売上高および営業利益が計画を超過したことを主因として、全体として計画を上回る進捗となりました。

しかしながら、現在の化粧品事業の主力市場である中国において、新型コロナウイルス感染症の広がりが消費活動や物流等に影響する懸念があり、同事業の今後の見通しに不確実性があること等から、通期の業績予想は変更しておりません。

化粧品事業の製造は全て日本国内で行っておりますので、現地の物流が大きく停滞しない限り、事業の運営に関しては特段の支障はないものと考えております。一方、新型コロナウイルス感染症の広がりにより、中国経済が悪化し、個人消費の落ち込みや消費者のマインド低下が生じた場合には、同国市場における販売に悪影響が及ぶ懸念があります。

現状の当社グループの業績において、連結売上高、連結営業利益ともに化粧品事業の割合は大きく、その化粧品事業の販売の大部分を占めている中国市場においてこのような懸念が生じておりますので、現地パートナーと密に情報を共有しながら、適切に対応してまいります。

当第2四半期のトピックスをご紹介します。

機能性素材開発事業とヘルスケアサポート事業とのコラボにより、ラクトフェリン商品を活用した特定保健指導サービスを立ち上げました。

ラクトフェリンには内臓脂肪の低減効果がありますので、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の予防と改善を目的とする特定保健指導に用いることは、極めて有益であると言えます。本サービスでは、特定保健指導において、指導対象者が専門職の指導に基づいて3ヶ月間にわたってラクトフェリン商品を摂取し、生活習慣や食生活の改善に取り組むことになります。

通常、企業の健康保険組合は複数の業者と契約しており、指導対象者が業者を選択して指導の申し込みを行います。本サービスの開始後は、当社のサービスを選択される指導対象者の割合が大幅に高まっております。つまり、本サービスでは、当社グループにおけるシナジー効果の発揮によって、機能性素材開発事業とヘルスケアサポート事業の双方にプラスの効果が生じていることになります。

私は、社長に就任して以来、グループ内の事業の連携を経営上の重要課題と位置づけ、取り組んでまいりました。当社グループの一層の成長のためには、各事業がお互いの強みを活用してシナジー効果を生み出すことが重要でありますので、引き続きこのような取り組みに注力してまいりたいと思います。

日本健康会議の推薦ヘルスケア事業者に選定

ヘルスケアサポート事業を行う(株)総合医科学研究所は、2019年8月、日本健康会議の推薦ヘルスケア事業者に選定されました。この度は、(株)総合医科学研究所が共同で事業を行う一般社団法人専門医ヘルスケアネットワークとともに、2016年度、2018年度に続く選定となりました。

日本健康会議は、少子高齢化が急速に進展する我が国において、経済団体、保険者、自治体、医療関係団体等の民間組織が連携し、厚生労働省や経済産業省の協力のもと、国民一人ひとりの健康寿命の延伸と医療費適正化に向け、実効的な活動

を行うことを目的として発足した団体です。

日本健康会議では、2015年7月に団体が発足した際、2020年までの実現を目指す具体的な活動指針として、「健康なまち・職場づくり宣言2020」を発表しました。この宣言は8項目から成っており、宣言7である「予防・健康づくりの企画・実施を提供する事業者の質・量の向上のため、認証・評価の仕組みの構築も視野に、保険者からの推薦など一定の基準を満たすヘルスケア事業者を100社以上とする。」に該当するヘルスケア事業者として、(株)総合医科学研究所が選定されたものです。

「健康なまち・職場づくり宣言2020」宣言内容

宣言1

予防・健康づくりについて、一般住民を対象としたインセンティブを推進する自治体を800市町村以上とする。

宣言2

かかりつけ医などと連携して生活習慣病の重症化予防に取り組む自治体を800市町村、広域連合を24団体以上とする。その際、糖尿病対策推進協議会などの活用を図る。

宣言3

予防健康づくりに向けて47都道府県の保険者協議会すべてが、地域と職域が連携した予防に関する活動を実施する。

宣言4

健保組合など保険者と連携して健康経営に取り組む企業を500社以上とする。

宣言5

協会けんぽなど保険者のサポートを得て健康宣言などに取り組む企業を1万社以上とする。

宣言6

加入者自身の健康・医療情報を本人に分かりやすく提供する保険者を原則100%とする。その際、情報通信技術(ICT)などの活用を図る。

宣言7

予防・健康づくりの企画・実施を提供する事業者の質・量の向上のため、認証・評価の仕組みの構築も視野に、保険者からの推薦など一定の基準を満たすヘルスケア事業者を100社以上とする。

日本健康会議データポータル「宣言7」
http://kenkokaigi-data.jp/datamap/#manifesto_7

宣言8

品質確保・安定供給を国に求めつつ、すべての保険者が後発医薬品の利用奨励など、使用割合を高める取り組みを行う。

詳しくはホームページをご覧ください。

日本健康会議データポータル

検索

「イミダペプチドスープ」をリニューアルして新発売

健康補助食品事業を行う日本予防医薬㈱は、2020年1月、毎年好評を得る冬場限定の「イミダペプチドスープ」の新商品として、「イミダペプチドスープ(濃厚コーンクリーム仕立て)」および「イミダペプチドスープ(中華スープ仕立て)」を発売しました。これらの新商品は、イミダペプチド成分の含有量を従来商品から倍増し、1日目安量(200mg)を1食で摂取できるようになり、また、味の改良によりさらに美味しくなりました。

イミダペプチドは、数千キロも飛び続ける渡り鳥の持続力の鍵であり、疲労プロジェクトにおいて効果が確認された抗疲労成分6種類の中でも特に顕著な効果が確

認された成分です。

疲労は、筋肉や脳の細胞がエネルギーを産生する際に消費した酸素から発生した活性酸素が脳神経細胞や筋細胞を傷つけ、細胞の機能を低下させることにより組織のパフォーマンスが低下した状態であり、そのダメージの情報が脳の疲労中枢に伝わることで疲労感を感じるものと考えられます。イミダペプチドは、イミダゾール基により強い抗酸化作用があり、最も酷使する部位にピンポイントで働いて、活性酸素による脳神経細胞や筋細胞の損傷を抑制し、疲労からの回復を早める効果を有します。



グループ・セグメント概況

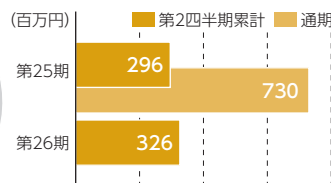
科学的根拠

“エビデンス”で暮らし、医療に貢献

当社グループは、大学発のバイオマーカー技術に基づく「エビデンス」の構築および活用に強みを有しており、国民の健康の維持および増進ならびに医療資源の効率的活用等に資する様々なサービスや商品を開発し、提供しています。



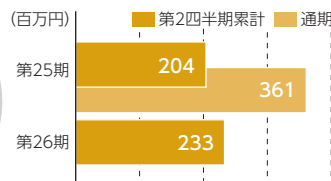
生体評価 システム 事業



売上高 **326** 百万円 (前年同期比10.2%増)

医薬臨床研究支援事業の売上計上が順調に進んだこと等から前年同期比で増収となったものの、評価試験事業が受注の減少により減収および減益となり、セグメント全体では若干の増収となったものの減益となりました。

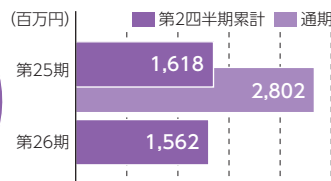
ヘルスケア サポート 事業



売上高 **233** 百万円 (前年同期比14.4%増)

契約健保組合の増加や定期健診の受診者の増加等により前年同期比で増収となりましたが、人件費が増加したこと等から若干の減益となりました。

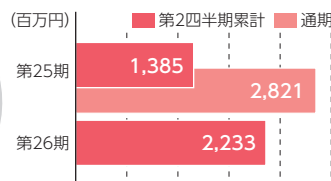
健康補助 食品事業



売上高 **1,562** 百万円 (前年同期比3.5%減)

夏場を中心として積極的な広告宣伝活動を実施しましたが、主力商品である「イミダペプチド」の販売が伸び悩んだことから前年同期比で減収となり、広告販促費等の費用の増加もあり大幅な減益となりました。

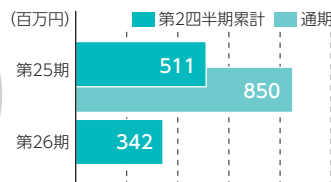
化粧品 事業



売上高 **2,233** 百万円 (前年同期比61.2%増)

「モイストクリームマスクPro.」を中心とする越境EC向け商品の販売の増加傾向が続き、前年同期比で増収および増益となりました。

機能性素材 開発事業



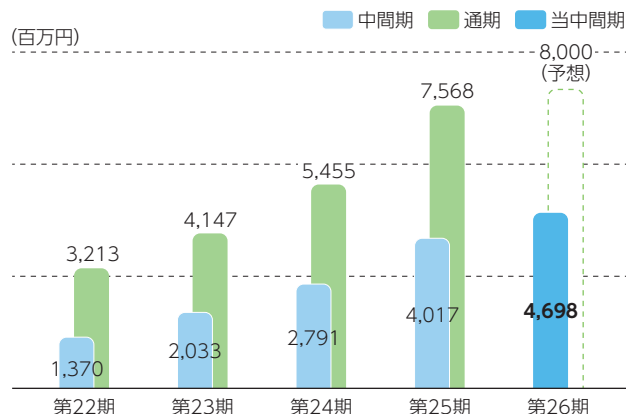
売上高 **342** 百万円 (前年同期比33.1%減)

前期に行った連結子会社の決算期変更により前年同期よりも累計会計期間が3ヶ月短くなったことを主因として、前年同期比で減収および減益となりました。

財務ハイライト

売上高

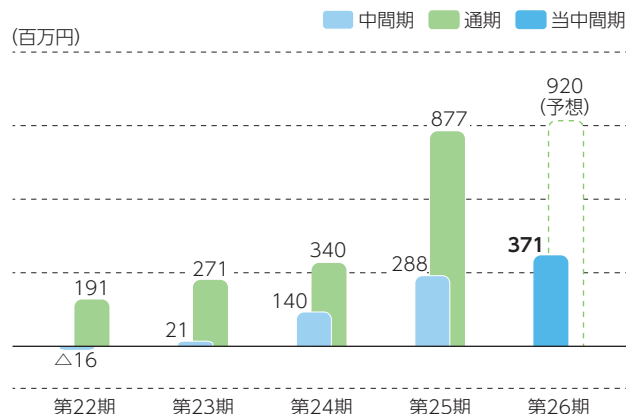
46億98百万円



化粧品事業において、「モイストクリームマスクPro.」を中心とする越境EC向け商品の販売の拡大傾向が続いたこと等から、前年同期比で17.0%の増収となりました。

経常利益又は経常損失

3億71百万円



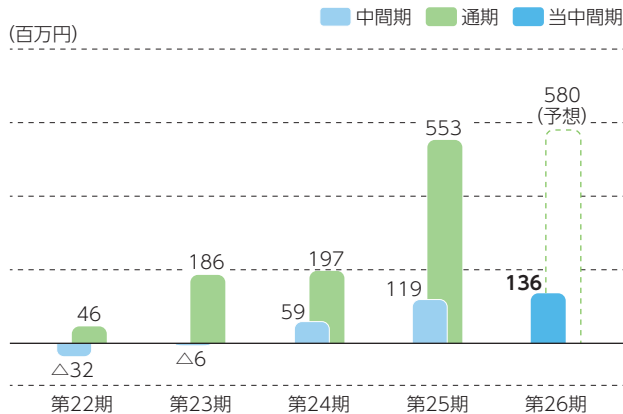
健康補助食品事業において、需要期である夏場を中心として広告宣伝費を前年同期よりも増額して投下したものの、化粧品事業が増収を主因として増益となったこと等から、前年同期比で29.1%の増益となりました。

○キャッシュ・フロー指標

	第25期 第2四半期 連結累計期間	第25期	第26期 第2四半期 連結累計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△170,736	469,427	△436,387
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△57,704	△288,816	△7,640
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△51,812	△51,925	△102,388
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 (千円)	2,692,159	3,101,097	2,554,680

親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益又は純損失

1億36百万円

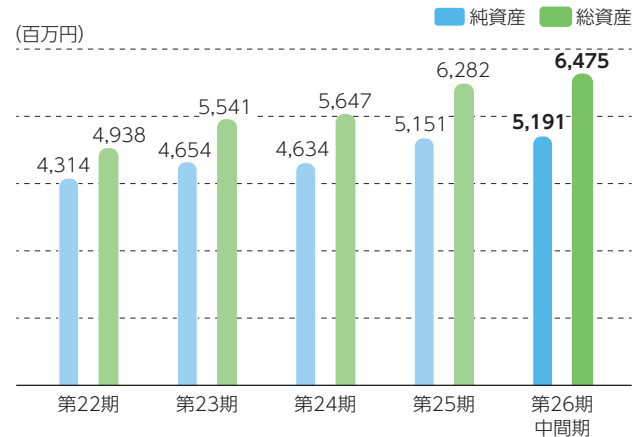


経常利益と同様の要因により、前年同期比で14.2%の増益となりました。

純資産・総資産

純資産 51億91百万円

総資産 64億75百万円



総資産は、現金及び預金が減少したものの商品や受取手形及び売掛金が増加したこと等から、前期末比で192百万円増加しました。純資産は、配当金の支払が減少要因となったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により前期末比で39百万円増加しました。

○1株当たり指標ほか

	第22期	第23期	第24期	第25期	第26期 第2四半期 連結累計期間
1株当たり四半期(当期)純利益(円)	1.79	7.13	7.57	21.16	5.23
	第22期	第23期	第24期	第25期	第26期 第2四半期
自己資本比率(%)	85.7	78.8	79.6	79.5	77.6

パートナーズミーティングを開催し、 新コーポレートスローガンを発表

化粧品事業を行う㈱ビービーラボラトリーズは、2019年11月、国内外の取引先および関係者を招待し、「パートナーズミーティング2019」を開催しました。

今回のパートナーズミーティングでは、㈱ビービーラボラトリーズの新コーポレートスローガン「ただひとつの美。その先の美。」を発表しました。このスローガンには、プラセンタコスメのパイオニアである㈱ビービーラボラトリーズが、「ただひとつの美」である「水溶性プラセンタエキス溶液」による原液美容を今後も提供し続けること、さらに「その先の美」を追求していくことの意味が込められています。

また、パートナーズミーティングにおいて、「ホワイトニング プラジェリー」シリーズの新商品「ホワイトニング オイルエッセンス」の発売を発表し、「ホワイトニング プラジェリー」と「ホワイトニング オイルエッセンス」のイメージキャラクターである藤井サチさんをゲストにスペシャルトークショーを開催しました。「ホワイトニング オイルエッセンス」は、美白有効成分である油溶性ビタミンC誘導体を配合した、医薬部外品の美白オイル美容液です。



ただひとつの美。その先の美。



ホワイトニング オイルエッセンス(医薬部外品)

会社概要

商号	株式会社総医研ホールディングス (英文社名: Soiken Holdings Inc.)
本社	〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1丁目4番2号 千里ライフサイエンスセンター13階
設立	1994年7月26日
資本金	1,836百万円 (2019年12月31日現在)

株式の状況 (2019年12月31日現在)

発行可能株式総数	86,396,800株
発行済株式の総数	26,158,200株
株主数	14,232名

大株主の状況 (2019年12月31日現在)

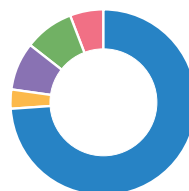
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
梶本 修身	4,426,800	16.92
梶本 智子	2,798,000	10.69
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)	1,492,900	5.70
(株)GMS	702,100	2.68
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	615,040	2.35
MSIP CLIENT SECURITIES	454,150	1.73
NOMURA PB NOMINEES LIMITED A/C CPB30072 482276	440,700	1.68
日本マスタートラスト信託銀行(株)	409,800	1.56
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN(CASHPB)	391,400	1.49
ミストロ 真里	332,000	1.26
岩本 さゆり	332,000	1.26

役員一覧 (2019年12月31日現在)

代表取締役社長	石 神 賢太郎
取締役	梶 本 修身
取締役	田 部 修
取締役	杉 野 友 啓
取締役	角 田 真 佐 夫
監査役	林 一 弘 (常勤)
監査役	細 川 明 子
監査役	松 井 良 太

株式分布状況 (2019年12月31日現在)

○所有者別



○所有株式数別



株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで	郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
定時株主総会	9月中	住所変更等のお申出先について	株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座管理機関にお申出ください。
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年 6月30日 中間配当 毎年12月31日		
公告掲載方法	電子公告 (公告掲載URL http://www.soiken.com/)		
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社		
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部		

株主優待のご案内

当社では、株主様からの日頃のご支援に感謝するとともに、中長期的に当社株式を保有していただける株主様の増加を図ること、および当社グループの事業へのご理解を賜ることを目的として、株主優待制度を実施しております。

年1回(9月末頃)、毎年6月30日の株主名簿に記載または記録された株主様を対象として、株式会社ビービーラボラトリーズのお買物優待券および日本予防医薬株式会社のお買物優待券を贈呈いたします。

株ビービーラボラトリーズのお買物優待券

優待内容	ご所有株式数 100株以上499株以下	20%割引券 1枚
	ご所有株式数 500株以上	40%割引券 1枚
ご利用申込期限	毎年12月31日まで	
ご利用対象商品	原則として全商品※1	
ご利用上限金額	ご所有株式数 100株以上499株以下	お買物合計金額 22,000円※2まで
	ご所有株式数 500株以上	お買物合計金額 33,000円※2まで

(ご注意事項)

- ※1 雑貨やキャンペーン商品等、一部の商品は割引対象外となります。
- ※2 ご利用上限金額は、割引適用前のお買物合計金額を基準として適用します。
- ※3 お買物優待券は専用のお申込ハガキを兼ねたものとなっており、当該ハガキ以外の方法によるお申込み、またはご利用期限(消印有効)の後のお申込みは、お受け付けできません。
- ※4 代金のお支払方法はクレジットカードまたは代金引換のみとなります。
- ※5 商品の送料およびハガキの郵送料は当社側が負担いたします。

日本予防医薬株のお買物優待券

ご所有株式数100株以上の株主様を対象として、次の内容のお買物優待券を贈呈いたします。

イミダペプチド・同うめ風味・同ヨーグルト風味各30本入	定価 1個 7,500円(税込) 株主優待価格 1個 6,000円(税込)
イミダペプチドQ10 30本入	定価 1個 9,450円(税込) 株主優待価格 1個 7,950円(税込)
イミダペプチドソフトカプセル 90粒入	定価 1個 6,645円(税込) 株主優待価格 1個 5,145円(税込)
イミダペプチドプレミアム 90粒入	定価 1個 9,450円(税込) 株主優待価格 1個 7,950円(税込)

(ご注意事項)

- ※1 お買物優待券は専用の申込書を兼ねた形となっており、当該申込書の郵送以外の方法によるお申込みはお受け付けできません。なお、ご利用申込期限はありません。
- ※2 お申込みは合計で5個までとなります。
- ※3 個数にかかわらず、商品の送料として、全国一律480円を購入者にご負担いただきます。なお、申込書の郵送料は当社側が負担いたします。



株式会社 総医研ホールディングス
<http://www.soiken.com/>

